パナソニックグループ　佐江戸事業場　（都筑区：11年連続）

☆フードロスの削減取組

社内食堂では、適量のごはんが選べるように3サイズを設定。さらに小鉢料理の充実させ、多種適量の食事が楽しめて、食べ残しも削減されています。また、昨年より新型コロナ感染の影響で、旅行が自粛される中、航空会社で保管している機内食をメニューを提供するイベントを行いました。 旅行気分を感じることができたと共に、食材の賞味期限を過ぎることなく消費でき、フードロス削減へ貢献しました。

☆廃棄物発生抑制と分別排出の推進でリサイクル向上の取組

全会議室へのモニターを設置し、紙の会議資料の削減を図りました。現在は、テレワーク等で、ペーパーレス会議が徹底されています。
自社分別ガイドを作成し、排出場所へ掲示するとともにパソコンでいつでも確認できるようにすることで分別排出の徹底を行っています。
また、排出時には分別ラベルを張付けることで排出者を明確にし、不適正な場合には、フィードバックをするように取組んでいます。

☆社会貢献活動

地元の方や社員が気持ちよく通勤できるよう、定期的に通勤路清掃を行っています。
社内で販売したペットボトルのキャップを回収し、ワクチンの供給につながるよう、継続して回収に取り組んでいます。
社内食堂の給食業者様と協力し、一定のメニューを喫食すると、アフリカの学校給食に食糧支援ができる仕組みを確立し取組んでいます。
月に1度サスティナブルシーフードメニューを設定し、多くの社員が喫食し、SDG’sの取組みを推進しています。

分別ガイドと分別BOX

分別ラベル

食堂の様子

サスティナブルメニュー

全会議室へモニター導入

通勤路清掃

食糧支援の取組

ペットボトルキャップ回収箱